

赤城麗子 危機一髪!!

～私、歌を捨ててもいいですか?～

日本人に必要なのは、笑いと涙と赤城麗子?
あの「のど自慢」の熱い感動が、今ふたたび

ビッグ・シヨウ!

ハワイに唄えば

室井 滋 尾藤 イサオ 加藤 茶 原田 芳雄 都はるみ

竹内 結子 大森 南朋 山本 太郎 菅原 大吉 武田 久美子 渡辺 智子 玉置 宏

監督●井筒和幸

製作●シネカノン・東宝・日活 企画・制作●シネカノン 配給●東宝

日本中を笑いと涙に包んだ話題作『のど自慢』のボーナス編、早くも登場!

あの『のど自慢』で辛うじて立ち直った“さすらいの演歌歌手”赤城麗子(室井滋)はその後、元気でやっているのか? お待たせしました。元気です。なんとハワイで営業です。この冬、大喝采を浴びた映画『のど自慢』から飛び出した、日本一元気なキャラクター・赤城麗子をめぐる、いわば『のど自慢』のボーナス編の登場です。



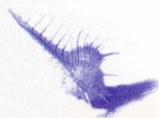
ビッグ・ショー!

ハワイに唄えば

歌と恋の板ばさみ・・・
赤城麗子、どこへ行っても崖っぷち。

新曲『大阪しぐれ』(都はるみのカバー曲)の営業でホノルルまでやってきた麗子とマネージャーの須貝(尾藤イサオ)。全くの偶然から歌謡界のトップスター、都はるみの前座で歌うチャンスを得た麗子だったが、初日の舞台で大失敗。激しく落ちこみつつも年下の男と恋におち、ハワイで専業主婦になる夢を見る始末。そのピンチにキレツなプロモーター(加藤茶)も加わって事態は大混乱。歌と恋路の板ばさみ。いったいどうする赤城麗子……?

<http://www.toho.co.jp/>
<http://www.t3.rim.or.jp/~c-quanon>



『のど自慢』からとび出した
日本一元気なキャラクター
赤城麗子とは・・・



常夏の島・ハワイから
ハートフルな感動をお届けします。

室井滋、尾藤イサオの『のど自慢』コンビに加藤茶、原田芳雄、そして都はるみというゴージャスなキャストに加え、新進の大森南朋、竹内結子、山本太郎、女子プロレス界から渡辺智子、ショーの司会者に玉置宏という個性的な布陣で豪快な笑いをちりばめます。監督の井筒和幸(「岸和田少年愚連隊」)、製作の李鳳宇(「月はどっちに出ている」)ら、大ヒット作『のど自慢』を世に送り出した実力派スタッフが再び結集。今回は“歌”と“人生”を切り離すことのできないプロフェッショナルの世界に生きる赤城麗子の試練と挫折、そして歌手として再び立ち上がるまでを描きます。また、都はるみの大ヒット曲「大阪しぐれ」をはじめとする“心にグッとくる歌”の数々も登場。笑いと涙に満ちたハートフルな感動を、南の島からお届けします。

本名は藤本鈴子(1966年生れ)。芸名は群馬県桐生市の赤城山の麓で生まれたことから。高校卒業後、歌手を目指し上京、J&S芸能・須貝社長と運命の出会い。一時期、都はるみの付き人を務めたが逃げ出した過去あり。20才で「残花」でデビュー(現在廃盤)。代表曲に「どっこい平成首領」(現在廃盤)「浅草マンボ」(「船橋発展首領」(カセットのみ)。97年「おしどり涙」をリリース(CD発売中)。98年地元桐生市の「のど自慢」に偽名で出場。初めて歌った「TOMORROW」で合格。歌手として自信を取り戻す。また、日本テレビ系「雷波少年」"アジアの歌姫"で「おしどり涙」のカセットをアジアで売り歩くのが話題に。現在、都はるみの大ヒット曲「大阪しぐれ」に挑戦中。座右の銘は「初志貫徹」。好物は蛸、ラーメン、卵入りカレーライス。

プロデューサー・李鳳宇/ジェームス・J・フリードマン/李杜柱/石原仁美 脚本・安倍昭男/塩田千穂/金子弦二郎/井筒和幸 監督・井筒和幸 撮影・浜田毅 照明・渡邊孝一 美術・大坂和美 録音・鈴木肇 編集・富田伸子
音楽プロデューサー・石川光 音楽・藤野浩一 挿入歌「ふたりの夫婦星」歌/都はるみ(日本コロムビア) 製作=シネカノン/東宝・日活 企画・制作=シネカノン 配給=東宝

<ビスタサイズ/ドルビーSR>

'99年5月15日(土)全国東宝系ロードショー!
特別鑑賞券絶賛発売中! 一般 1,500円

有楽町マリオン9F
日劇東宝
03(3574)1131

渋谷道玄坂・109前
渋谷シネタワー
03(5489)4210

JR上野駅しのぼり
上野東宝
03(3831)3431